

太平洋空軍音楽隊「第73回福生七夕まつり」に出演 *PACAF Band plays Fussa Tanabata Festival 2023*

July 13, 2023

By Staff Sgt. Ryan Lackey
374th Airlift Wing Public Affairs

(写真1)7月8日、東京・福生市で開催された「第73回福生七夕まつり」で、演奏を披露する太平洋空軍音楽隊ファイナル・アプローチ。

ファイナル・アプローチは、プロのミュージシャンで結成する、エネルギッシュなポップバンドで、60年代のアメリカン・ポップスから最新のヒット曲、そして横田のホスト国である日本のポップミュージックをカバーする。

新型コロナウイルス感染症の影響によって、4年ぶりに開催された「福生七夕まつり」は、チーム横田と地元地域との交流の復活を祝す機会となった。



1

(写真2)集まった聴衆と記念撮影をする米空軍音楽隊ファイナル・アプローチのメンバーたち。

いろんなジャンルを演奏するダイナミックなグループ「ファイナル・アプローチ」は、音楽を通じた米国空軍の親善大使として、アジア太平洋地域の孤児院や高校の体育館、名高いコンサートホール等のさまざまな場所で演奏活動を行っている。



2

(写真3)七夕の絵や吹き流しが飾られた福生市内を歩く人々。

七夕まつりは、「星まつり」とも呼ばれ、755年に孝謙天皇によって日本に伝えられた。織姫(ベガ)と彦星(アルタイル)の2つの星が、年に一度、最も近づくのを祝う祭りである。



3